

## 活動紹介：妊娠前からの支援

～病いともにあるすべての女性の希望と不安解消に向けて～

東京女子医科大学病院 総合周産期母子医療センター  
母性看護専門看護師 本末 舞（もとすえ まい）

今、私が母性看護専門看護師として取り組んでいきたいことは、妊娠に希望と不安を抱く全ての女性の方々に妊娠前から支援を行うことです。



カウンセリングの様子

当院には、生まれつき心臓に病気を抱えた方々が多くいます。心臓に病気を抱えながらも 9 割の方が成人を迎えることができるようになりましたが、同時に妊娠・出産という新たな課題も挙がりました。現在は、妊娠後に身体への影響についてお話しし、心臓への負担を少なくできるような育児の方法や母乳栄養、協力体制などについて一緒に考えています。しかし、病気を抱えた女性が、妊娠・出産・育児期をより良い状態で迎えられるようにするためには、妊娠前から「妊娠すること・しないこと」「妊娠後の生活」などについて一緒に考えて行くことが大切です。

### < CNS の実践機能 >

だからこそ、妊娠前から支援を行って行きたいと考えています。母子及び女性やご家族が何を望み、そして母性看護専門看護師に何ができるのか専門看護師の役割である実践、相談、調整、倫理調整、教育、研究の 6 つの役割を活用し、問題解決にあたる必要があります。支援の必要性を周囲に伝えたり、病気を抱えた女性の思いの理解をスタッフに促すなど地道に活動をしています。